

中之又小だより

【 聡く・美しく・逞しく 】

NO10 平成20年7月1日

暦は7月になりました。そろそろ梅雨も明けそうな気配がいたします。昨日は晴れ間が広がり爽やかな1日になりました。洗濯物が久しぶりによく乾いたのではないのでしょうか。5時間目に、全校で中武義和さん宅の田んぼに植えてある稲の草取りをしました。田んぼには水を張っているのですが、草らしき草は生えていませんが、よく観察すると、水底に極小さな草が見えました。稲のまわりの泥を手でかき混ぜると極小さな草が浮いて草取りになるわけです。また空気が泥に入り根付きがよくなる利点もあります。全校みんなで草取りをしたので早く終わりました。これから稲が、さらに成長して、花を付け稲穂がたくさん実ることを期待しています。

1学期の終業日は7月18日(金)で残すところ3週間になります。1学期のまとめをしっかりとやり、夏休みや2学期に向けての意欲づけを図っていきます。

今年は、夏休み中の7月23日(水)から25日(金)まで中之又集会所を会場に木城町生涯学習推進協議会・木城町教育委員会主催の「野外遊び塾」が開催されます。

また、7月27日(日)から8月1日(金)まで中之又小学校を会場に中之又山村留学実行委員会・中之又小学校主催のサマースクール IN 中之又「夏の短期体験留学」を実施します。サマースクールについては中之又小学校の子どもを中心に短期留学生も含め補習授業や自由研究の体験活動などを行い学びの場を提供します。どちらの活動もきつと思い出に残る体験活動になるでしょう。

お花をありがとうございます。(ヨシエさん、正子さん、ミユキさん)

ミニバレーへの取組と差し入れありがとうございます。(千草さん)

学校訪問

6月27日(金)に学校訪問があり、木城町教育委員会から教育委員5名と教育課課長が訪問しました。児湯教育事務所からは指導主事が1名来校し、国語の研究授業を中心に、学校の教育全般について指導していただきました。

6年の日野先生の研究授業は書くことに視点を当てて自分の思いや考えを表現するものでした。子どもたちは、梅干しづくりの体験をもとに六感を働かせて、思い思いの考えを効果的に表現しました。書き出しや目的意識をもって短時間に200字以上の作文を書きました。日頃の指導の成果が十分に出ていました。

6年国語 「森へ」



梅はどんな様子かな。



どんなことを考え思ったかな。



3年の日高先生の国語の授業は、順序が分かるように話したり聞いたりして道案内をするものでした。子どもたちは絵地図を見ながらの説明でしたが大事なことを落とさないように話していました。

4年の教頭先生の国語の授業は、ローマ字の書き方を理解して、読んだり書いたりする学習でした。子どもは特別な読み方や書き方のきまりを見付けて、いろんな言葉を書いています。

保健室説明では、鶴森先生が子どもたちの健康や安全について詳しく説明をしました。学校の安らぎの場として十分機能していることが分かりました。

訪問された先生方からは、「子どもたちは生き生きとしており、日頃の取組の成果が出ていました。地域の宝として、どこでも通用できるように育ててほしい」と講評されました。



3年国語
「道案内をしよう」
4年国語
「ローマ字」



保健室経営説明

